

## 第3回 志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画策定検討委員会 【議事概要】

### 【開催日時】

令和3年4月12日（月） 19:00～20:45

### 【開催場所】

志木市民会館204～205会議室

### 【配布資料】

- 議事次第
- 第2回議事概要
- 資料1 第3回志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画策定検討委員会資料
- 資料2 市民会館等整備事例
- 志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画策定検討委員会～今後のスケジュール～

### 【議事概要】

#### (1) 市民会館等の整備事例についての推薦意見

##### ■各委員より、推薦施設について説明を行った。

##### ○主な意見

- ・施設規模や外観・デザインの良さ、多目的に利用できる使い勝手の良さが重要であると考える
- ・川崎市の施設は、規模は異なるが施設構成については今回計画するものと類似しているので参考となる。
- ・部屋の使い方を限定するのではなく、用途に応じて広さなどが自由に変更できるなど、多様化を考えることが必要。
- ・削減・縮小するだけでなく、動画の配信や省スペースを活用した室内練習場など、時代やニーズを踏まえた新しい機能を加えるという視点が必要。
- ・見る側だけでなく、演者側の視点に立って考えることが必要。
- ・市民会館や市民体育館は様々な用途で使われるため、市民の声として「何を一番大事にしていくか」や「小さくても何ができるか」を深掘りしていくのがよい。
- ・市民の立場に立った建て方、施設内容、また、市民が利用することに重点を置き、オーソドックスな建て方にしてあまり費用をかけないようにするやり方がよい。
- ・施設を推薦しても、建築に当てはめた場合に、できることとできないことが出てくることから、面積規模や敷地面積に対して、可能な建設内容を想定し、それを元に意見を出した方がよいのではないか。
- ・法的な制限や敷地の制約条件などは決まっているが、「これしか建てられない」という部分から始めるのではなく、「次の時代にどう使えるか」、「どうしたら小さい部屋でも活用できるか」というアイデアを出してもらいたい。

## (2) 市民会館ホール客席数と管理棟機能のあり方について

■事務局より、市民会館ホール客席数の利用状況等について説明し、検討を行った。

### ○主な意見

・近隣に収容人数の多い施設があるため、客席を多くする必要はないのではないか。椅子の質をよくしたり、観客が快適に使える会場づくりなど、客席数よりも質を求めた方がよい。

◆500人程度の施設で椅子等を質のよいものにし、大きな施設にない部分を特色とした方がよい。少人数が気軽に利用できるというメリットがあるのではないか。

■事務局より、現市民会館の会議室等の扱い（複合施設建設期間中はフォーシーズンズ志木8階への移設を予定しているが、複合施設建設後も移転したままとするのか、または、複合施設に会議室機能を確保するのか）について説明し、検討を行った。

### ○主な意見

・フォーシーズンズ志木8階フロアに現在の市民会館の会議室を全て配置した場合、フロアの半分程度の面積となる。

・100人超えの大規模な懇親会等が開催出来るようホールを会議室にも転換できるようにしてほしい。

・フォーシーズンズ志木8階フロアに常設した方がよい。大きい空間を作っておき、利用に合わせてパーティション等で区切るようにすれば、自由にサイズが作れるのではないか。既存の部屋の大きさにとらわれると、部屋数が多くなってしまう。

・フォーシーズンズ志木は築20年以上たっていることから、その点も考慮することが必要。

◆フォーシーズンズ志木8階に会議室を常設にして、空きスペースは多目的ホールとしてほしい。新施設については、ホールと体育館に特化させ、今後を見据えた施設としてほしい。

## (3) 市民会館・市民体育館複合施設に求められる機能と配慮事項

■事務局より、新施設の機能として備える内容について説明し、検討を行った。

### ○主な意見

・機能も大事だが、「こういう場所にしたい」「こういう空間だと居心地がよい」など空間・場所・出来事等をイメージしてもらいたい。

・小学生・中学生・高校生など若い世代が行ってみたいと思う施設であってほしい。そのため話題性も必要で、「カパル」の部屋を作るなどの企画をすることもよいのではないか。

◆第4回会議は、交流機能も含めて、3ページ以降の内容について、普段利用している視点から、新施設にあったらよい機能や行きたくなるような空間、やりたいこと、目玉等を各自検討していただきたい。

～以上～